

日本舞踊家の振付の踊りで「ヨーソロー1000人プロジェクト」に参加しよう

企画内容	和太鼓で復興支援曲「ヨーソロー」を1000人で打ちならし、元気を発信するプロジェクトに舞踊で参加する。
経緯	<p>「ヨーソロー1000人プロジェクト」の企画立ち上げの経緯は、</p> <p>「ヨーソロー」は、東日本大震災の時、日本太鼓TAKERUがプロの和太鼓奏者として「演奏で元気を届けたい」という想いを作曲した復興応援曲です。</p> <p>TAKERUが監修する和太鼓フェスタ(千葉市内で開催)などたくさんの和太鼓団体が集まるイベントのフィナーレ曲であり、これまで「必ず思いよ届け」と、この曲を「元気玉」に変えてみんなの心を一つに演奏してきました。</p> <p>また、演奏の時には必ず義援金箱を用意してきました。</p> <p>そして、「元気玉プロジェクト」を立ち上げ、皆様から預かった元気玉(義援金)を形に変え福島県いわき市の高等学校へ太鼓を、太鼓団体へバチを贈る等と合わせて元気玉を届ける演奏を各地で実施してきました。</p> <p>更に、太鼓をお贈りした高等学校では、演奏指導させて頂いたヨーソローの曲が今でも後輩に受け継がれ、自らも福島イベントでは必ず演奏し見に来られた方々に元気を届けているようで元気の輪が繋がっています。</p> <p>このような経緯のもと</p> <p>ヨーソローの演奏の輪をもっと広げて、日本中を元気にしたいという思いをまずは、日本太鼓TAKERUが拠点にしている千葉から発信するために1000人という目標を立てて実施したいと考えました。</p> <p>興味のある方、賛同していただける方など、より多くの方が参加できるように太鼓以外の伝統芸能「日本舞踊」でヨーソロー演奏への参加のプログラムを企画しました。</p>
目的	<p>ヨーソローには「皆で力を合わせて、前に、未来に、進んで行こう」との意味が込められています。</p> <p>「ヨーソロー1000人プロジェクト」のメンバーと一緒に元気を発信するとともにこの機会に日本舞踊に触れる、知るなど日本の美しい文化を体験してほしい。</p> <p>踊りそのものだけでなく、美しい立ち居振る舞いの仕方や所作を学ぶ事ができ、自然に正しい姿勢が身に付きます。華麗に舞って心身ともに大和撫子を目指します。</p>
実施内容	<p>指導者は、五條流師範。</p> <p>2時間のワークショップを開催</p> <p>日本舞踊の所作も含まれるため着物、浴衣での参加をお願いします。</p> <p>ヨーソロープロジェクト参加の時は、着物で参加してもらうことになりますが、なければ別途借用もいたします。(費用は、別途かかります。)</p> <p>ヨーソロープロジェクト参加費(500円)、指導料は無料です。</p>
コンセプト	<p>元気</p> <p>元気発信基地「千葉」を目指す</p>
主催	ヨーソロー1000人プロジェクト実行委員会
監修	<p>日本太鼓TAKERU</p> <p>http://nippondaiko.com</p>